

れいわ ねんど だい かいほちおうじししょうがいしゃけいかく しょうがいふくしけいかく  
令和5年度 第3回八王子市障害者計画・障害福祉計画・

しょうがいじふくしけいかくさくていぶかい ぎ じょうろく  
障害児福祉計画策定部会 議事要録

にち じ 日 時 れいわ ねん がつ にち もく ごと じ ごと じ ぶん  
令和5年6月29日(木) 午後2時から午後3時40分まで

かい じょう かい かい かい  
会 場 はちおうじしやくしょ かいぎしつ  
八王子市役所 801会議室

しゅつせきしゃ 出席者 ひ の いいん つかだいいん やまうちいいん いさごいいん ど いいん あゆざわいいん  
日野委員、塚田委員、山内委員、砂金委員、土居委員、鮎澤委員、  
さとういいん すぎうらいいん みやかわいいん これえだいいん す が いいん かどかわいいん  
佐藤委員、杉浦委員、宮川委員、是枝委員、須賀委員、角川委員、  
つねかわいいん あらきいいん おかむらいいん よしもといいん かとういいん やまなかいいん  
恒川委員、荒木委員、岡村委員、吉本委員、加藤委員、山中委員

けつせきしゃ 欠席者 くぼたいいん ももせいいん  
窪田委員、百瀬委員

ぼうちようしゃ 傍聴者 めい  
1名

- 1 かい かい  
開会
- 2 だい しょう けいかくさくてい  
「第1章 計画策定にあたって」について
- 3 だい しょう しょうがいしゃふくし ほんし げんじょう  
「第2章 障害者福祉の本市の現状」について
- 4 だい しょう けいかく きほんてき かんが かつ  
「第3章 計画の基本的な考え方」について
- 5 こんご  
今後のスケジュールについて
- 6 そのた  
その他
- 7 へい かい  
閉会

かくぎだい しつぎないよう  
【各議題における質疑内容】

だい しょう けいかくさくてい  
1 「第1章 計画策定にあたって」について

かとういいん けいかく きかん こうもく けいかくきかん ねんかん めいき  
加藤委員：計画の期間の項目について、計画期間が6年間であるということが明記

されている。その期間に決定した理由について、明記するとよいと思われ

る。また、日々変化する状況にも対応できるよう、3年後に見直しをする

ということについても明記するとよいと思われる。

じむきょくなかざわ めいき けんどう  
事務局中沢：明記するよう検討する。

だい しょう しょうがいしゃふくしほんし げんじょう  
2 「第2章 障害者福祉の本市の現状」について

これえだいいん しなみ みみ きこえないかた こうれいか すす た じちたい みみ  
是枝委員：市内の耳の聴こえない方の高齢化が進んでいる。他の自治体には、耳

の聴こえない高齢の方向けの施設があるが、遠くて支援者が通うのが

難しい状況にある。手話ができる職員のいる高齢者施設を整備してほ  
しい。

すぎうらいいん こじんてき いけん がっこう がっこう  
杉浦委員：個人的な意見にはなってしまうが、学校のバリアフリーについて、学校は

避難所に指定されており、災害時には様々な方が利用されることが想定

される。そのため、車椅子利用の方や高齢の方など、誰もが安心して利用

できるようなトイレの整備などのバリアフリー化が進むとよいと思う。近年、

国の基準がどんどん変更されており、他の施設では既に取り入れられて

いたバリアフリーの基準も学校に努力義務として課された。国のこういっ

た動きに則して、市においても国に沿った動きをしてほしい。

土居委員：意見ではないが、八王子障害者団体連絡協議会でも、後日(7月24日

19時)オンラインでこの計画の勉強会・意見交換会を行うので、ご興味がある方はご参加ください。

恒川委員：市の建物を造るとき、障害当事者の意見が聞かれていないことが多い。

施設を造る際に、障害当事者の意見を聞いていただける機会を設けてほしい。

宮川委員：ここ最近、市が建設する施設については、市から話を聞かれる機会が

多くなった。ただ、視覚障害者の話だと、点字ブロックの設置となるが、

点字ブロックは、がたつきが多く車椅子の方とぶつかることが多い。そう

いった場面について、施設を造る担当が意見を聞くだけに留まらず、

障害者の様々な意見を障害者福祉課において取りまとめて調整するべ

きだと思ふ。

杉浦委員：車椅子利用の当事者として市から意見を聞かれることは多くなった。た

だし、予算や工期もあり、その意見がそのまま取り入れられる訳ではな

いので、できてくる建物が要望どおりにできているかということ、そうでは

ない。そうはいつでも、先ほどお話しがあった意見の集約について、全く

行っていないわけではないと思う。ただ、意見を募る相手が、大体私で

あったり、八障連の誰かであったり、名指しで来ることが多い。少し、閉

じられた環境からの意見になりつつあるというのは感じているので、も

う少しオープンに、いろいろな人の意見が取り入れられるとよいと思う。

土居委員：八障連の事務局をやっていたので感じていたことではあるが、建物を造

るとき、バリアフリー条例であったりとか、法的な規制はクリアしていると

思われるが、そういった当事者の意見を取り入れる仕組みがあるとよい

など感じていた。

荒木委員：次期計画については、前期の計画に記載した現状に加え、「障害者福祉

の本市の課題」という項目を新たに追加した。ここに、現状6つ項目があ

るが、皆様が先ほどからお話しされている、まちづくりのハード面でのバ

リアフリー化を、新たな項目として追加してはどうか。現在、「バリアフリ

ー社会の実現」という項目があり、ここで読み込んでいると思われるが、

その項目をもっと目立たせるように、明確にするとよいと思う。

事務局中沢：項目を追加するのではなく、方針を支える柱のうち、ユニバーサルデ

ザイン社会の実現の項目で施策内容として示していきたい。

### 3 「第3章 計画の基本的な考え方」について

加藤委員：資料に掲載されているイメージ図について、基本方針や柱などの概念

を示した階層関係についてはよくわかったが、この計画自体は、広く

一般の市民にも見てほしいと思っている。今までのものを見ると、少しお

堅いイメージがある。広く市民が手に取るためには、より分かりやすく、

イラストやグラフ等とう つかを使って、やわらかいものにしてほしい。

塚田委員つかだいいん：ユニバーサルデザインしゃかい じつげん社会の実現について、まちづくりっていうと、どう

しても建築けんちく いんしょう つよの印象が強くなる。ユニバーサルは情報・製品・建築じょうほう せいひん けんちく ほんの3本

柱はしら せいひん けんちく。製品と建築はすぐには難しいむずか おもと思うが、誰でもできる情報提供だれ じょうほうていきょうの

推進すいしん こうもく ついかの項目を追加するおもといいと思う。

土居委員どいいいん：「地域づくりちいき」を積極的せっきよくてきに計画けいかくに取り入れていきたい。過去か この計画けいかくにおい

ては、圏域けんいき しょうがい けいかくを障害しょうがいの計画けいかくではもたないとなっているが、高齢こうれいや保健医療ほけんいりょう

と連携れんけいすることを考かんがえると、ワンストップそうだんまどぐちの相談窓口もんだいの問題ふくなども含め

て、身近な地域みじか ちいきという考かんがえ方は重要かた じゅうよう。そのため、障害しょうがいにおいても圏域けんいき

の考かんがえ方は入れていかなければいけないかんがと考かんがえている。これをこの

計画けいかくの中で考かんがえていきたい。

角川委員かどかわいいん：地域社会ちいきしゃかいの実現じつげんのスポーツ文化芸術活動ぶん かけいじゅつかつどうという項目こうもくについて、この

計画けいかくで掲かげて推進かかげ すいしんされるか疑問ぎもんに感かんじている。都との規模きぼだと応援おうえんされ

ていると感かんじているが、市しの規模きぼだと推進すいしんされているようには感かんじない。

具体的な話ぐたいてき はなしになると、障害者しょうがいしゃのためのスポーツ大会たいかいの開催かいさいなど、そうい

った取組とりくみがなされていないように感かんじる。

事務局中沢じむきよくなかざわ：委員いいんの皆さんみなからいろいろ意見いけんをいただいた。個々ここの施策しきくについて、

どのような形かたちでやっていくのか、整理せいりし方向性ほうこうせいを示しめしていきたい。

しゅうりょう  
終了